

2015年9月16日

関係各位

野村ホールディングス株式会社

コード番号8604

東証・名証第一部

世界的な社会的責任投資インデックスの構成銘柄に選定されました

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二)は、社会的責任投資(SRI)の世界的な株価指数であるDow Jones Sustainability Indices(ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス、以下「DJSI」)のDJSI World(DJSIワールド)および DJSI Asia Pacific(DJSIアジア・パシフィック)両指数の構成銘柄に選定されました。

今年度、DJSIワールドには、全世界の主要企業2500社から317社(うち日本企業20社)が選定されていますが、日本の金融機関は3社であり、当社はその1社です。

ダイバーシティの推進や、環境・社会・ガバナンスに関する情報開示の取り組みが高く評価されたものと考えています。

なお、野村ホールディングスは、ロンドン証券取引所の子会社であるFTSEが作成する、世界中の優良企業を選定したSRI指標であるFTSE4Good Index(FTSEフォー・グッド・インデックス)にも10年連続で選定されています。

これらの指数の構成銘柄には、グローバルな社会的責任基準を満たした企業が選定されており、社会的責任投資を行う世界中の投資家にとって重要な投資判断基準のひとつとなっています。

今後も野村グループは企業市民としての社会的責任を果たし、豊かな社会の実現と持続的な経済発展に貢献していきます。

- ※ DJSIは、米国S&P Dow Jones(S&P ダウ・ジョーンズ)社とスイスのRobecoSAM(ロベコサム)社が共同開発したサステナビリティ株式指標で、企業の経済・環境・社会面の評価に基づき、持続可能性に優れた企業が構成銘柄として選定されます。
- ※ DJSI アジア・パシフィックには、アジア太平洋地域の主要企業600社から145社(うち日本企業62社)が構成銘柄として選定されました。

以上